

介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. **93**
令和6年9月号

早く「秋よ、来い・・・」

まだまだ、残暑厳しい日が続いております。
ただ、朝晩の涼しさ、雲の感じが、秋っぽくなってきています。
あと、もう少し・・・
さて、7月、8月はオリンピックや高校野球などスポーツ三昧の月でしたが、今年後半戦の9月からは、政治の月になりそうです。
日本もですが、アメリカの大統領選挙もあります。
各々の政党、立候補者の意見をテレビ等を通じて聴き、知る機会が増えています。
私が思うのは、
各々の意見はみな悪くはなく、意見自体の好みはありますが、
ほぼみな真面な意見。
ただ、それを実行するか、
それより、私は、自分の意見に固執せず、
周りの意見を聞き、もし、自分の意見と違ったとしても排除せず、
周りの意見が相対的に賛成が多い場合は、
自分と違った意見をも受け入れ、実行に移せるか、
そんな頭・心の柔軟性を持ったリーダーがトップになって欲しいと願います。
今、自分を大事にしながらも、自分を捨てられる、柔軟な思考が必要とされている気がします。



介護業界を盛り上げよう！！

介護は、人が生れば、もれなく死を迎えるまでにはかかわること。
ピンピンころん、が理想とよく言われますが、なかなかそうはいかないのが現実。
この介護は、日本だけではなく、人が居るところ全てで、発生する分野。
その介護という分野をどう発展させていくか、どの国も抱えている課題ではないでしょうか。
介護に携わって、約30年。
介護というのは、以前はその家族・身内で関わること・片付けること、だったけれど、今は、社会で関わること、対応することに変化しています。
社会で関わる、対応するには
①経済
②人
③広がる教育
が必要なのではないかと、私は考えています。
経済は国自体の社会保障費もさることながら、利用される方の費用もあるかと思えます。
人はどう発掘して、確保していくか。
発掘・確保しても、そこに想いのある教育が出来るか
そこも課題ではないでしょうか。
発展の可能性を秘めている分野、みんなで盛り上げていきたいです

ぶらんちの今を紹介

ぶらんちでは、虐待防止委員会を設置しました。
弊社の委員会メンバーは西塚さんと松井さん
他第三者として、皆様ご利用者様のどなたか参加して頂きたいと考えております。
管理者 篠崎よりお声かけさせていただくと思います。
何卒、ご検討くださいますようお願い申し上げます。
もちろん、話し合った内容については、こちらのニュースレターを通して皆さまに開示させていただきます。
会議は半年に1回です。
世の中では、福祉・介護系でのニュースというところと訪問介護事業所等の倒産数の増加
介護職の入居者の方等への虐待行為発覚
介護職員のご利用者様の物を盗む行為など、が報じられています。
その中の虐待防止については、日本社会全体でどう防止していくか、が大きな課題事項になっています。
虐待しない、はする側・される側双方の背景や想いをきちんと聞き、ルール・考えを修正していく継続的なことだと考えています。